

都市住宅学会関東支部

「地域コミュニティ住宅計画研究小委員会」公開研究会
都市住宅学会関東支部 東日本大震災復興支援

テーマ 「東北のコミュニティ：計画・デザインの経過と展望」

主 旨

本小委員会は東日本大震災後、本被災避難の特徴としての「広域避難」「広域長期仮居住」に対応する「広域支援」等についての報告を受け、議論してきた。第2期としては、5年目以後を迎えて、各被災地域の地域コミュニティの再生・形成に向けた報告と議論をテーマにすることになった。

東北地域固有の地域コミュニティの歴史経過を踏まえ、今回の歴史的な大震災津波被災復興の経過と今後をどのように評価するかについては多視点・多軸的な視座・検討が求められる。今回は宮城県の各地域事例の報告を受け、市街地復興・地域復興に向けたコミュニティ再生の方法と担い手・支援の在り方についても考える。限られた事例報告ではあるが、関連し、21世紀地域デザインのより広範囲な課題と目標についての参加者の議論・提案も許容する。

◇期 日 3月27日(月) 14:00-17:00

◇場 所 都市住宅学会 ステージビルディング7階会議室

(飯田橋駅徒歩5分、東京都千代田区富士見2-7-2 ステージビルディング7階会議室)

(エスカレーターを上がった2階にエントランスがあります)

◇プログラム

主旨説明 宇杉和夫(委員長・西安交通大学客員教授)

報告1 岡本哲志(岡本哲志都市建築研究所)

「東北三陸海岸の集落形成・コミュニティ」

報告2 鵜飼 修(滋賀県立大学)

「南三陸町の復興とコミュニティアーキテクト」

報告3 新井信幸(協力委員・東北工業大学)

「仮設住宅・復興住宅のコミュニティデザイン」

報告4 三浦史郎(NPO都市住宅とまちづくり研究会:理事)

「東松島市の復興とコミュニティ再生・形成」

コメント・まとめ

◇参加費:無料(非会員の参加可。)

◇参加申し込み:

都市住宅学会事務局まで、(1)～(5)をご記入の上、メール、またはFAXにてお申し込みください。

(1) フォーラム名(「3月27日公開研究会」と記載してください)

(2) 氏名

(3) 区分(本学会会員、賛助会員、一般のいずれか)

(4) 勤務先・所属

(5) メールアドレスまたはFAX

※複数名ご参加の場合は全員の氏名をご連絡下さい。

※参加票は特にお渡ししません。直接会場にお越しください。

※当日の会場受付も可能ですが、資料等がございますので、

予めメールにてご参加の旨、事務局までご連絡下さい。

(申込先・問合せ先)

(公社)都市住宅学会

e-mail:t-info@uhs.gr.jp

FAX:03-5211-1425

TEL:03-5211-0597(月～金10:00～18:00)